

首都圏の企業と地域の事業者を「仕事」でつなぐ 新しい取り組みが始まりました

茅野駅前「8Peaks living」を拠点に、都市の力を地域の未来へ。事業共創プログラムが7月17日にスタートしました。

茅野市は、株式会社Kotobito（代表取締役社長：石島 知）、株式会社NTT DXパートナー（代表取締役社長：阿部 隆）と連携し、首都圏企業と地域産業を「仕事」でつなぐ事業共創プログラムを始めました。医療、農業、観光、ものづくりなどの分野で、地域の事業者が抱える課題に首都圏企業の技術や知見を結びつけ、新しい仕事や事業につなげていく取り組みです。交流会を開いて終わるのではなく、課題の整理から相手探し、試験的な取り組み、事業化まで伴走します。

どんな取り組み？

茅野市は、自然の豊かさや首都圏からのアクセスの良さから注目が高まる一方、人手不足や事業承継、販路開拓などの課題を抱えています。

このプログラムでは、地域に拠点を置き、地域事業者とともに活動するKotobitoと、300社以上が参画する企業コミュニティ「ZAKONE」などのネットワークを持つNTT DXパートナーが連携。出会いを一過性で終わらせず、継続的な「仕事」育てます。

拠点は茅野駅前ベルビア内の共創ラウンジ「8Peaks living」。睡眠・ウェルネスをテーマにした体験スペース「NAP ROOM」も整備され、企業が茅野の環境を体験しながら連携を探る場になります。

実現まで伴走する4つのステップ

STEP 1

課題の整理

STEP 2

企業との橋渡し

STEP 3

試験的な取り組み（実証）

STEP 4

事業化へ展開

すでに動き始めています — 大阪・東京でイベントを開催



大阪 オープンイノベーション施設「QUINTBRIDGE」（大阪市都島区・京橋／NTT西日本運営）で、自治体と企業の共創をテーマにしたイベントを開催。プログラムの趣旨や茅野市の魅力を紹介しました。



東京 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワーの大規模インキュベーションセンター「ARCH」で、企業担当者へ茅野市の地域資源をプレゼンテーションしました。

地域パートナーの声

医療 諏訪中央病院 院長 佐藤泰吾さん

「医療人材の不足や地域医療の連携は、当院だけでなく地域全体で支えていくべき課題です。民間企業の知見や技術を地域医療の現場に取り入れる試みに、地域パートナーとして積極的に協力してまいります」

製造業 茅野経営塾 会長 若御子雅英さん

「地域のものづくりを次の世代へつなぐには、人材の確保や新しい事業の芽が欠かせません。地域の経営者が首都圏企業や海外の人材・技術と出会うことは、大きな力になります。地域ぐるみでこの取り組みを後押ししていきます」

農業 信州ちの就農LABO 代表 鈴木紘平さん

「労働力の不足や高付加価値化は、中山間地の農業に共通する課題です。新規就農者の育成とあわせ、首都圏企業の技術と地域の農業が出会う場として本プログラムを生かし、農業の新たな可能性を切り拓いていきたいと考えています」

観光 株式会社8Peaks family 取締役・オーナー 矢崎高広さん

「地域の自然や暮らしそのものが、茅野の魅力です。観光やインバウンドの視点から地域資源を編み直し、訪れる人と地域がともに楽しめる関係を育てていきたい。この取り組みを、地域の新しい交流の入口にしていきたい」

主催：茅野市（問合せ先：商工課 工業・産業振興係 72-2101 内線433）

運営：株式会社Kotobito kotobito.com

協力：株式会社NTT DXパートナー ntt dxpn.co.jp

実施期間：2026年7月17日～2027年3月末